

報道関係者各位

2018 年 2 月 吉日

雛まつりにちなんだ菓子販売のお知らせ

3 月 3 日は節句「雛まつり」。女の子の健やかな成長を願う行事として古くより親しまれてきました。

とらやでは、雛まつりにちなんだ菓子を期間限定で販売いたします。今年の雛まつりは、彩り豊かで可愛い菓子とともに楽しみください。



季節の羊羹^{ひなごろも}『雛衣』

平安時代、貴族の女性は衣を重ね、その色合わせの華麗さを競い楽しみました。『雛衣』は、お雛様のあでやかな衣を黄・緑・紅・白・紫の 5 色で表しています。

販売期間：2018 年 2 月 4 日～3 月 3 日

(一部取り扱いのない店舗もございます。)

価 格：中形 1 本 1,944 円



^{さくらもち}『桜餅』

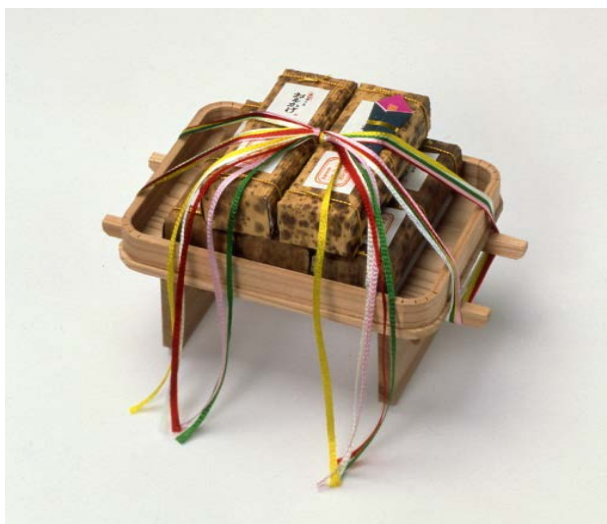
小麦粉を水溶きし、薄くのばして焼いた生地で御膳餡を包み、塩漬けした桜葉で巻きました。桜葉のほのかな香りが春を感じさせます。

販売期間：2018 年 2 月 25 日～4 月 20 日

※店舗により販売期間が異なります

販売店：生菓子取扱店、その他一部店舗

価 格：1 個 411 円



^{ひなだい}『雛台』

『夜の梅』と『おもかげ』の小形羊羹を竹皮で包み、台に盛りました。雛壇に彩りをそえます。

販売期間：2018 年 2 月 4 日～3 月 3 日

(一部取り扱いのない店舗もございます。)

※店舗により販売開始日が異なります

価 格：1 台 3,068 円

※価格はすべて税込です

ひなせいらう
『雛井籠』



「雛」には「小さい、愛らしい」という意味もあります。雛まつりにふさわしい、愛らしい菓子を小箱にお詰めしました。一段から五段まで、お好きな数だけ重ねてお使いいただけます。

販売期間：2018年2月25日～3月3日（※店舗により販売期間が異なります）

販売店：生菓子取扱店・その他一部店舗

【奥】薯蕷製『笑顔鰻（えがおまん）』（御膳銘入）

【手前右】和三盆糖製 花干菓子詰合せ

雛節句の季節にふさわしい、「椿」「桃」「八重桜」の3種を詰め合わせました。和三盆糖の風味と、口どけのよさをお楽しみいただける花干菓子です。

【手前左】三種詰合せ（※京都地区では一部内容が異なります）

右から、求肥製『桃の里』（白餡銘入）、煉切製『仙寿』（白餡入）、道明寺製『雛てまり』（白餡入）

価格：一段 1,610 円、二段 3,057 円、三段 4,504 円、四段 5,951 円、五段 7,398 円

ひなおり
『雛折』



「左近の桜」と「右近の橘」をあしらった道明寺羹を、華やかな折箱におさめました。

販売期間：2018年2月15日～3月3日

（一部取り扱いのない店舗もございます。）

※店舗により販売開始日が異なります

価格：1 折 2,646 円

※限定生産につき、なくなり次第販売終了

※価格はすべて税込です

★雛まつりのルーツ

雛まつりはかつて「上巳の節句」と呼ばれました。平安時代の宮中では、3月初めの巳の日（上巳）に紙などの人形に穢れを移して水に流す 禊の風習がありました。この風習と、人形を使って遊ぶ 雛遊びが結びつき、江戸時代には、現在見るような雛人形を飾って女子の成長を祝う雛まつりが3月3日に行われるようになります。

＊取材に関する問い合わせ先＊

株式会社虎屋 東京都港区元赤坂 1-2-7 赤坂 K タワー7 階 企画室広報課 早瀬寛太

☎ 03-3408-4128 ✉ kouhou@toraya-group.co.jp www.toraya-group.co.jp